

てみ因に争戦亞東大

國威は振ふ



四の橋畔

文樂座

御挨拶

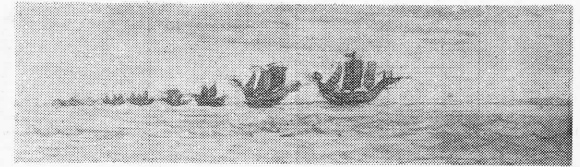
大東亞戦争の赫々たる戦果に思ひ及びまする時
 銃後に於ける私共は一日も現狀に安んずること
 なく更に感奮興起して國內の充實を期さねばな
 らぬことゝはゞかりながら存じます就きまして
 は聊か戦捷祝賀の意を含め且つは精神作興の一
 助にもと「國威は振ふ」と題して新作曲を御尊
 覽に供することゝいたしました元より短時間
 にて充分の意を盡す能はず唯々祝賀曲とも御覽
 くだされ出演連中の熱意のあるところを御鑑賞
 くださいますれば洵に幸甚に存じ上げます次第
 でございます

敬白

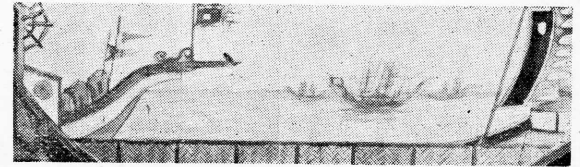
白井松次郎

昭和十七年二月

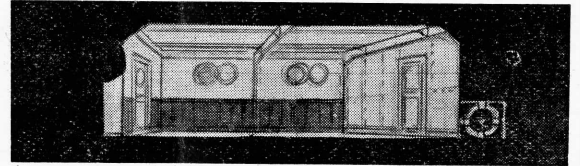
戦 亞 東 大 う か 抜 ひ 戦



寇 來 軍 元 景 一 第



り 人 討 軍 元 景 四 第



死 戦 尉 少 江 大 船 母 陸 上 灣 ノ モ ラ 景 七 第



進 注 陣 南 景 二 第

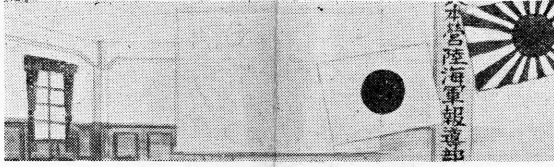
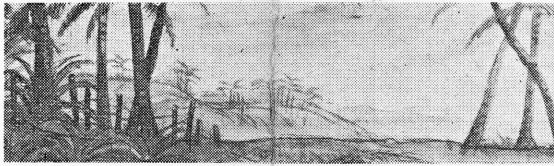
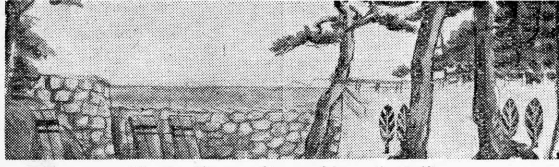


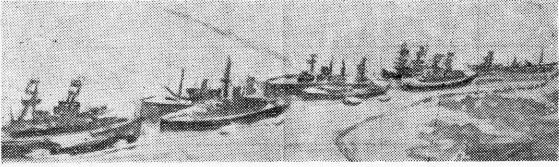
表 發 部 軍 海 陸 營 本 大 景 五 第



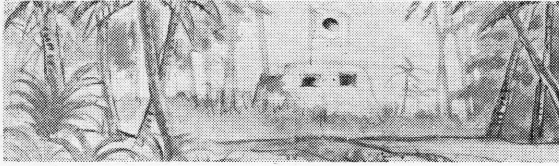
戦 陸 上 ン モ ラ 景 八 第



所 陣 有 過 景 三 第



襲 空 大 イ リ ハ 景 六 第



歌 軍 進 總 民 國 景 九 第

西 亭 作詞・作曲 大塚克三舞臺装置
食滿南北演出並衣裳考案 村田芳生舞臺照明
大東亞戰爭に因みて
國 威 は 振 ふ 全 九 景

第一景 元 軍 來 寇
天津神、七世の後の天が下、照らしまつらふ大神地神五
代の鎮まりて、人皇の始良くも、神武天皇踐祚あり、皇威
八紘にうるほして、悠久爰に千九百、四ツト年の時ぞ今
弘安四年五月闇夢折ち破る彌羅の音、再び襲ふ元の軍、多
々良の濱に寄す波の鏡ひに鏡ふ十餘萬、全國難に上下無く
固き決意も皇民の心ぞ一つ悲壯なる。

第二景 南 陣 注 進
爰、南陣の固めには、河野通有通時とて、菊池竹崎諸共
に武勇筑紫に並びなき、其陣立の物々し、折もこそあれ武
者一騎、馬を飛ばしてはせ來り、ヤア、南陣の内へ物申
さん、我は本陣の使者菅丹波御注進、と呼ばはりける、河
野が郎黨走り出で、ナニ御使番とや御苦勞千萬シテ、注
進のその趣き、されば候、先刻對馬より早舟にて、注進
ありて候よ、彼地に屯の後詰の軍、高麗江南の數萬の勢援
軍として追々に對馬を出で、向ひし由(以下略)

第三景 通 有 陣 所
早夕陽もかたむきて、陣所々々ばかり火の燃ゆる単人
の赤心に、敵も恐れて船が、對陣すに十餘日、河野
が陣の惟幕の内、死を一筋の通有が、心面にあらわして、
いかに通時、尋常ならぬ今度の合戦、畏れ多くも御製「世
の爲に身をば惜しまぬ心とも荒ぶる神は照らし觀るらむ」と
と御詠じ御國難に替らせんと、伊勢大廟に御宣命を捧げま
つるぞ勿體なや、この皇恩に我等が身の、幾千刃をさらす
とも、やわか神國寸土たりとも、夷敵に汚す勿れ、すで
に先刻決めし通り明曉奇襲と極むる上は、何れ命を筑紫瀧
卑怯の振舞仕給ひぞ。(以下略)

第四景 元 軍 討 入 り
筑紫多々良の海せまく、元の軍船滿々たり、ちやるめら
太鼓どらによふふ、打ち立て、舟音頭只かしましき計り
なり、中に大船大将の座船のとも兵士共、隊長沈元聲は
り上げ、多隣、多隣、來々。(以下略)

第五景 大本營陸海軍部發表
十二月八日午前六時、帝國陸海軍は本八日未明西太平洋
において米英軍と戦争状態に入れり。本日、澳發あらせられ
爰に大日本帝國は敢然として暴夷米英に對し宣戰の布告を
致しました。時これ正に昭和十六年十二月八日。いまや我
國未曾有の大難局にまことと畏れ多い事であります。御聖
斷により。儼然として打開せられ、一億一心の向ふ所まさ
に天日を仰ぐの感があるのであります。今や御陵威の本忠
勇無比なる皇軍將士は電光石火の神速と決河の勢ひを以て
陸に海に空に勇戰奮闘致して居るのであります。(以下略)

第六景 ハワイ大空襲
第七景 ラモン灣上陸母船大江少尉戦死
思ひはるけきフイリツピンラモン灣頭敵前の上陸一步先
發隊、敵の機銃の弾の雨、壯烈悲壯日本魂、先發隊重傷者
であります。そふかよし、アツ大江少尉、軍醫殿殘念ツ、ウ
ツツ弟か、しつかりせい兄弟恭臣だ。兄さん殘念です、ウ
ツ察する、傷は浅いしつかりせい。イヤ自分の事はかまは
ず部下の負傷者に早く手當をしてやつて下さい。心配する
な、他も皆手當をして居る、大江君、僕はあちらへ廻る。こ
は君に頼んだぞ、殘念乍ら助かぬまい、よく別れを。弟
よくやつたぞ。兄さん自分は敵兵の顔も見ず上陸の第一歩
で……申譯けありません(以下略)

第八景 ラモン上陸戦
天皇陛下萬歳、大日本帝國萬歳、萬歳
第九景 國民總進軍歌 (全員合唱)